

今月の紙面

- 2面 クホジュンが来た!
- 3~5面 新月祭 '03
フレイバック
- 6面 関学PR
- 7面 エッセイ・就職活動に想う
- 8面 クリスマス特集



■発行■
 関西学院大学新聞総部
 西宮市上ヶ原1番町1-155
 関西学院大学新学生会館3F
 電話(0798)51-1181☎662-0891
 三田支局
 三田市学園二丁目1番地
 ☎669-1337

扉の一言

面白きこともなき世を面白く
 高杉晋作

2003年12月15日 第751号

「化学は美しく」

ノーベル化学賞受賞者 野依良治氏が講演



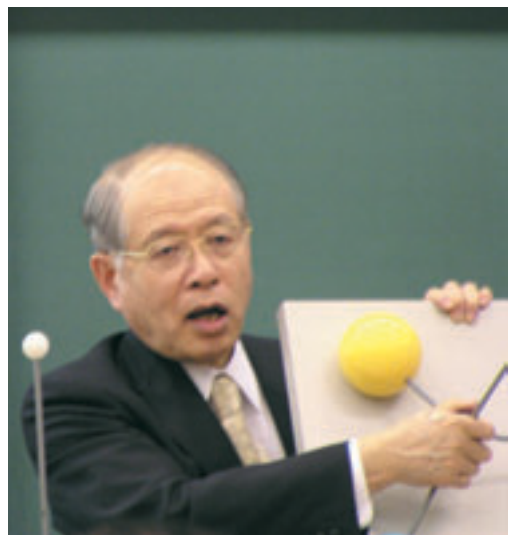
毎年恒例のクリスマスツリーも、今年から一新(写真上)
 なお、クリスマス関連記事は8面に掲載しています

11月29日、2001年ノーベル化学賞受賞の野依良治氏を招いての講演会「憧れと感動、そして志」が行われた。会場は神戸三田キャンパスのII号館で、450人収容可能な大教室はいっぱいになり、また学生以外の聴衆も大勢訪れた。パネルを使つての野依氏の講演内容もわかりやすく、時折ユーモアも交えつつの話は聴衆を満足させていた。

自分の研究の信念について「化学とは美しく、面白く、そして人類社会に貢献するもの。40年間、私はそれを信じてやってきた」と述べた。また化学という概念を「ゼロから有を生み出す技術である。化学の一番大きな力はどんな分子であっても、それを化学者の知識で作りに上げられること」と話した。またその後、自らの研究も例に挙げながら、分子における左右(キラリティー)という理論を説明する場面もあった。

野依氏は「研究において大事なのは質である。競争目的で行われがちだが、本来は自分の研究が尊重されるべき。だが、日本では量をもって質に代えるという風潮がある」と語り始めた。

49年湯川秀樹がノーベル物理学賞を受賞したこと。その



ことばはまだ小学生だった野依氏に、憧れと同時にある種の親しみを覚えさせた。その後、ナイロンは石炭と水から生み出されるという事実を知り、有を生み出すことの感動をおぼえたという。そして、ピニロンを発明者である櫻田一郎に憧れて京大工学部に入り、大学院まで進み、教授の助手

となったという。ここで学者への道を選択したことは後になって考えるとき大きな転機になったと語る。

また、「自然科学の研究の問題+解答」と語り、現在の社会的な問題として、「問題を作らない」ことだと述べた。例えば、学校教育では先生に言われた問題を解く、大人になつてからは上司に指示された仕事をこなす、それが日本人の一般的な姿であるという。化学者の姿勢として「自分で問題を作り出して、その解答を自ら導き出す。そうすることで、必ず高い評価を得られるはずだ」と野依氏は力強く語った。

その後、現代世界の抱える矛盾や、日本文化の衰退について述べた上で、最後に「21世紀は人間性への回帰に向けた協力を。真つ当な自然観、社会観そして人生観が重要だ」と語った。

陪審員制度について考えよう

12/20 丸田ゼミ模擬陪審裁判開催

法学部丸田ゼミが日頃の研究成果を発表する場として、また市民になじみの薄い司法に触れてもらう場として、毎年恒例の行事となつてい

る模擬陪審裁判。今年も12月20日(土)10時より、上ヶ原キャンパスB号館103教室にて、法学部丸田ゼミ主催、法学部学生自治会共催で行われる(入場無料)。

7回目の開催となる今回は、「電車内における迷惑行為電話を発端とした傷害事件」をテーマとして取り扱い、陪審制度・裁判員制度の両方から事件を捉える。陪審員、裁判員は一般市民から公募で選ばれる。

電車内の携帯電話使用を注意した男性が、注意を受けた男性から暴行を加えられた。逆にも重傷を負わせ、傷害

事件の被告人となる。被告人の処罰を求める検察側と、被告人の正当防衛を主張する弁護側。はたして陪審・裁判員はどのような判決を下すのか。職業裁判官を加え審理が行われる裁判員制度と、一般市民により審理が行われる陪審制度との違いが、判決に与える影響についても注目される。

また、法学部学生自治会主催で、池田直樹弁護士による講演会も予定されている。池田弁護士は、関西学院大学ロースクール(2004年4月開設予定)の就任予定教員。

「MASTERY FOR SERVICE」
 世界へ
 UNVと協定

UNVは、現在、国連情報技術サービス(United Nations Information Technology Service: UNITS)の調整機関として、開発途上国にICT(情報通信技術)ボランティアを派遣している。

協定を結ぶことでこのネットワークに入った本学は、ICT関連技術において秀でた大学関係者(主に学生、ただし教職員も含む)をボランティアとして、開発途上国のプロジェクトに直接派遣すること、開発途上国の人や組織の情報通信技術の向上に貢献する。また、情報通信技術の開発の分野に活用することに関して、知識や情報のリソースを発展させることにも貢献することが期待されている。

本学は「Mastery for Service」をスキルセットに掲げている。事実、19

五・七・五。何かと言われれば、もちろん俳句の字数である。実は、最近これにはまつているのである。表彰等には縁のない我が人生の中で、唯一、俳句は賞を取つたりもした。しかし、中学・高校と部活動に興味をもち、俳句から離れてしまつた。俳句は何故、最近またはまりだしたのか。理由は些細なことであつた。もともと、書いていて情けないが自分は普段からボケツツとしている性格であつた。人からも指摘されるにいたつて、ついに何とかなへば、と思つた。俳句は何かと云ふと、俳句は常に何かに注意を向けなければならぬものであるからだ。例えば、道を歩いていたら、何も考えずに通り過ぎると見えるものはただの景色でしかない。しかし、注意して見れば空模様や道端の花など、いろいろなものに気付く。普段は見えないものの素晴らしさや意外さが見えたときは、新鮮な驚きを感じるものだ。また、自分の心の動きを詠めば、自分でも分らなかつたことが分かることもある。俳句にはいろんな派があるが、私はとくに気に入つたことはない。ただ、俳句を作るときに気になっているのは、見たまま、感じたままで句にすること、それだけである。その逆で、句を読めばその情景が思い浮かぶ、そんな俳句を心がけている。つまり情景から句へ、句から情景へ、ということだ。日本は四季の美しい国である。それを俳句で詠むのはなかなかいい。しかし、詠んだ句を忘れてしまつては意味がない。今度は、詠んだ句をメモに取るのを面倒くさがる、このいい加減な性格を直さねば。



理工学部主催

智と智の世紀プロジェクトKKG

クボジンジュン IITを語る

11月7日、神戸三田キャンパスに「プロジェクトX」なまでの多様な使っているのは日本人だけ。欧米はまだその段階まで来ていない。日本のIIT文化は欧米よりもはるかに進んでいると言えるだろう」と話した。

浅野氏はそれに反論して「携帯電話に限らず、若者がIIT機器を予想もつかないような使い方をしていることは事実。しかし、それと同時に周囲に悪影響を及ぼすような使い方を簡単にできるようなものになった。これからは「モラル」という概念が大切になるだろう」と話した。また、「コミュニケーションする相手と顔を合わせる機会が減っている」と言われがちだが、

「携帯電話に限らず、若者がIIT機器を予想もつかないような使い方をしていることは事実。しかし、それと同時に周囲に悪影響を及ぼすような使い方を簡単にできるようなものになった。これからは「モラル」という概念が大切になるだろう」と話した。また、「コミュニケーションする相手と顔を合わせる機会が減っている」と言われがちだが、

「コミュニケーションする相手と顔を合わせる機会が減っている」と言われがちだが、

「携帯電話に限らず、若者がIIT機器を予想もつかないような使い方をしていることは事実。しかし、それと同時に周囲に悪影響を及ぼすような使い方を簡単にできるようなものになった。これからは「モラル」という概念が大切になるだろう」と話した。また、「コミュニケーションする相手と顔を合わせる機会が減っている」と言われがちだが、

「携帯電話に限らず、若者がIIT機器を予想もつかないような使い方をしていることは事実。しかし、それと同時に周囲に悪影響を及ぼすような使い方を簡単にできるようなものになった。これからは「モラル」という概念が大切になるだろう」と話した。また、「コミュニケーションする相手と顔を合わせる機会が減っている」と言われがちだが、

「コミュニケーションする相手と顔を合わせる機会が減っている」と言われがちだが、



「コミュニケーションする相手と顔を合わせる機会が減っている」と言われがちだが、

専門職大学院説明会

～'05年開設へ向けて～

プレコース及び、専門職大学院「経営戦略研究科」(05年開設予定、04年6月設置認可申請予定)についての第1回説明会が11月19日、27日に上ヶ原キャンパスで、25日に神戸三田キャンパスで行われた。

プレコース・英語教育プログラムとともに、専門職大学院の経営戦略研究科はMBA(経営管理修士)を取得できる経営戦略専攻(ビジネススクール・仮称)の2つから構成される。

ビジネススクールは企業経営戦略コースと国際経営コースの2つに分けられる。企業

「コミュニケーションする相手と顔を合わせる機会が減っている」と言われがちだが、

カナダ研究セミナー 過去最多の参加者で盛況

11月15日、16日と、上ヶ原キャンパスにおいて2003年度カナダ研究セミナーが泊2日で行われた。同セミナーは、カナダ大使館と本学との共催プログラムであり、今年度は、「Challenges of Multiculturalism(多文化主義の挑戦)」というテーマでプログラムが進められた。大学の内外から参加者を募り、カナダについての理解を深めることを目的としている。今年度も多くの参加者が

「コミュニケーションする相手と顔を合わせる機会が減っている」と言われがちだが、



グループ発表の様子

底力見せるも一歩及ばず

11月30日、長居競技場(大阪市)でアメリカンフットボール 秋季リーグ、関学対立命戦が行われた。ここまで関学は4勝2敗と優勝の可能性は既になかったが、立命の全勝優勝を阻止すべく関学ファイトアーズはラストゲームに臨んだ。

試合開始早々関学18番中島にロングパスが通る。この日の先発QBは大方の予想を裏切り14番河野。河野の起用は見事に当たり、苦戦が予想された立命ディフェンス陣を翻弄する。関学は開始わずか2分1秒で先制すると、その後、第1、第2クォーターとQB河野の自らのランでタッチダウン(TD)を奪い期待に応えた。またディフェンス陣は、第2クォーターに、QBサックやパントブロックを決めるなど前半戦は終始関学ペースの試合展開であった。



第2クォーターでもTDを奪い、この時点で21-7とリード

「コミュニケーションする相手と顔を合わせる機会が減っている」と言われがちだが、

新月祭 '03 ~恋して開学、愛して開学~ 大盛況★

「恋して開学、愛して開学」をスローガンに、神戸三田キャンパスでは10月25、26日に、上ヶ原キャンパスでは10月31、11月3日に行われた大学祭「新月祭'03」。

スタートは神戸三田キャンパスで、神戸三田キャンパスでの大学祭は、10月25日の午後から26日にかけて行われ、自然や地域との「共生」というキャンパス独自の理念を取り入れた大学祭となった。

一般企画では、総務放送局の屋外イベントや宗教総務部祭、法学部祭など学生会公認団体による催し物のほか、学内団体によるライブや展示がキャンパス各地で行われた。

新月祭'03大学祭実行委員会企画、25日のお笑いライブ「笑劇'03」今夜あなたが目撃者☆」では約1500人もの観客を動員、会場は熱気に包まれた。また、26日には元ラグビー選手の松尾雄治さんが講演。常に向上心を持ち夢に挑戦していくことの大切さを聴衆に伝えた。

おなか抱えて大笑い 「笑劇」のライブ

10月25日、神戸三田キャンパスで、関西学院大学初となるお笑いライブ「笑劇'03」今夜あなたが目撃者☆」が行われた。麒麟、笑い飯、ロザン、の吉本興業の若手芸人3組が神戸三田キャンパスに笑いを巻き起こしにやってきました。この日、会場となるⅢ号館横芝生にはお昼過ぎからより近いところで見ようと場所取りをする女子高生の姿もみられ、これから何が起ころうと、田村が客席に飛び降りそれを観席に向けて見せた。観

客は盛り上がった。そして川島の低い声に田村の元気のいいツッコミで、観客を笑わせた。次に、「キングコングで、す」と全然関係のない芸人の名前を言って、登場したのは笑い飯だ。2人は何事もなかったかのように漫才を続ける。西田がボケると、つおがさらにボケる。そしてまた西田がボケる。2人の不思議な世界が展開された。

最後の組の出たとき、その日一番の歓声がキャンパスに響いた。ロザンの登場だ。ロザンは、宇治原が小さい頃に変身ゴッコのような遊びをしたことがないというので、菅が宇治原に仮面ライダーゴッコを教えたあげると言い出す。しかし、宇治原は怪人役ばかりやらされるので、「なんでやねん」とツッコむと、客席からは、どつと笑いが起こった。

次に、関学生の猛者たちによるネタを麒麟、笑い飯、ロザンの3組がそれぞれ評価する「笑いの虎」という企画が行われた。1組目は、本日は漫才をする予定だったが相方に逃げられる急ぎよ独り三役の漫談をする事になってしまったという男子学生。麒麟の2人は「これからも、これに懲りずに頑張つて」と励ました。また2組目では、アロエリーナに自分の悩みを聞いてもらおうという、プロ顔負けのシニールなネタを仕込んできた謎の男が登場した。あまりにもウケていたので、ロザンの2人は、「何かのオーディションを受けてみては？」と真剣に薦め、関学生たちとの交流を深めた。

学祭風景 '03 in 三田



KSCようこそ

おらおら～

みんな気づけてやー

KSC編

10月25日、26日に神戸三田キャンパス1号館でECO-HABITAT 関西学院（以下、エコハビタット）によるフリーマーケットと写真展が行われ、多くの人で賑わった。エコハビタットは主にフィリピンやベトナムなどの発展途上国で貧困層にある人々と共に家建設をする活動や、日本・韓国間をサイクリングし、韓国の学生との交流を交えながら各地で募金活動をしたのち、韓国において家建設をする活動などを行っている。フリーマーケットでは部員がこの春に訪れたアジアの国

途上国を 想う

「エコハビタット」



止めて手に取る人が多く見受けられた。また、写真展ではベトナム・フィリピン・韓国

10月25日、26日に神戸三田で購入したものの部員の持ち寄りしたものを中心にして開催。衣料品や雑貨などを並べた。色鮮やかな品物に、足を

の活動の様子を写真で展示。また自分たちの活動を紹介したVTRも流され、わかりやすい展示になっていた。

ちの目で見て撮った写真を来た人たちに同じように見せたい、何かを感じてほしいです。私たちもまだ本場に自分たちの役に立っているのか、途上国の人たちの役に立っているのか、自分たちの答えをなにかしら見つけるためにこの企画を立ち上げました」と話してくれた。

発展途上国を支援する方法は様々である。その中でエコハビタットは自分たちのやり方で活動をしていると強く感じさせる。

「ナゲキバト」

ラリー・パークダル 著



もう年末。部屋の掃除を始める、昔のノートや教科書、写真などが見つかった、束の間の想いに浸ることがある。それらの思い出たちが感情というオブラートに包まれていて、当時のことを生き生きとよみがえらせてくれる。「ナゲキバト」は、そんな誰でも持っているような思い出、なんでもないように思える思い出を、大事にしたくなるような気持ちにさせてくれる作品だ。

物語は、主人公ハニバルの回想で紡がれる。9歳のハニバルの記憶の中には、いつも祖父がいる。ハニバルはただの子供で、ハリポッターのように特別な力も持っていないし、後悔することもたくさんある。そんなハニバルを支えてくれるのが、彼の祖父だ。好奇心に満ちて、時に足を踏み外しそうなハニバルを、祖父は暖かく見守っている。ある日ハニバルは、新しく使ったカメラで、雌のナゲキバトを撃ち殺す。しかし、子供らしい興奮は、死がいの見たとたん冷まされることになる。しかも、巣には2羽のヒナが鳴いていた。両方を父親鳥だけで育てるのは無理だ。祖父はハニバルの肩に手を置いて、こう言う。「どっちにするか、きめなさい」。片方を助けるために、片方を殺さねばならなかったハニバルの肩を、祖父は無言で抱いて家までつれて帰った。

卒業式 着物・袴レンタル



- ・着物(長襦袢・重ね衿付)
- 矢 絣 ¥10,000
- 華紋付 ¥16,000
- 小振袖 ¥20,000
- ・袴(帯付)
- 無 地 ¥ 8,000
- ぼかし ¥10,000
- 刺 繍 ¥12,000
- ・巾着・草履レンタルもあります。
- ・着付け・写真も承ります。

男性紋付袴セット(足袋まで全て含む)

衣装代 ¥30,000～
着付け ¥ 3,000



着付け・写真は3階スタジオにて早朝より承ります

貸衣装アーサ
TEL 0797-74-1232
http://www.rental-asa.com/
阪急逆瀬川駅前 アピア2号館1F&3F
営業時間 午前10時～午後7時
定休日 水曜日と第3火曜日(祝日営業)



夢の“競”演

K.G. AWARD '03



K.G.-Capoeiraの演技

10月31日に上ヶ原キャンパスの中央講堂で、新月祭'03 大学祭実行委員会企画「K.G. AWARD '03 ~ Our stage is linked with our future ~」が行われた。このイベントは、日頃関学生が行っている様々な活動の集大成を、大学祭という場で発表してもらおうという企画。

出演したのは全8組。演目も漫才から手品まで幅広いものが行われたが、そのうち最後に登場したK.G.-Capoeiraは、見事なカポエラを披露し、会場を沸かせた。

カポエラは、楽器を奏で、歌を歌いながら、2人1組で蹴り合う演舞。K.G.-Capoeiraは、最初はスローテンポで徐々にテンポを速めていく曲調で、とくに最後の舞は圧巻の一言。体操選手並みのアーク

「あなた達の人生が変わります。11月1日と3日、占い研究会による「開運占いフェスティバル」が上ヶ原キャンパスのC号館204教室で行

盛りが賞に当たるアワードを受賞したのは、不意をつく驚きの手品の数々を見せたイケダマサトさん。技術賞にあたるサンアワードを受賞したのは、ジャグリングのJunya Yamadaさん。2002年度ジャグリング選手権で第3位に入賞した成績を持ち、貫禄の受賞となった。そして優勝にあたるムーンアワードは、K.G.-Capoeiraが受賞。それぞれに目録とトロフィーが贈られた。

「あなた達の人生が変わります。11月1日と3日、占い研究会による「開運占いフェスティバル」が上ヶ原キャンパスのC号館204教室で行

上ヶ原編

新月祭'03 ~恋して開学、愛して開学~

大盛況★

神戸三田キャンパスでの興奮冷めやらぬ中、10月31日から上ヶ原キャンパスで「新月祭'03」が始まり、11月3日までの4日間、キャンパス各地で賑わいを見せた。

模擬店は、今年は過去最大規模、およそ1000もの店がずらりと並んだ。学内のあちこちで「...はいかがですか?」とチケットを売る姿が見られ、来場者との交流を楽しんでいる様子だった。

企画に関しても、学生会公認団体による催し物をはじめ、学内各所でライブや展示など様々な企画が行われた。なかでも11月1日には、6総部1自治会主催の「プロジェクトK.G. ~来て見てなろう! カンガクイズ王~」が中央芝生で行われ、クイズ大会と併せて学生会に関するプレゼンテーションが行われた。また2日には体育会覇業交歓が行われ、中央芝生に体育会員が一同に介し、この一年間の戦績を称えあった。

大学祭最終日の後夜祭ライブは、朝から雨が降り動向が気になるころであったが、無事行われることに。悪天候にもかかわらず中央芝生は約5000人も観客で満員となり、ゲストであるクレイジーケンバンドとともにライブを楽しんだ。また同日に行われた応援団総選挙、広告研究会の「K.G. CRESCENT JOURNAL」には、多数の観客を動員。ホームカミングデーということもあり、同窓生も多数来学。最終日らしい賑やかな雰囲気、今年度の大学祭を締めくくった。



上ヶ原でも開幕! 新月祭'03

KSCでも行いました 6総部1自治会主催

プロジェクトK.G. ~来て見てなろう! カンガクイズ王~

「開学の学長のフルネームは何?」そんなクイズ問題が聞こえてくるのは、6総部1自治会(応援団総部、宗教総部、新聞総部、総務放送局、新開総部、総務部、学芸部、文化総部、法学部学生自治会)による共催企画「プロジェクトK.G. ~来て見てなろう! カンガクイズ王~」。10月26日に神戸三田キャンパスの第一厚生棟前で、11月1日に上ヶ原キャンパスの中央芝生でそれぞれ行われた。

優勝者にはデザインスクールズベアチケットという豪華賞品が用意された。6総部1自治会ご自身のクイズ大会。クイズ問題は関学に関連することから出題、それらを通して関学への関心や問題意識を持つてもらおうというものであった。参加資格者は、開始時間までに会場に集まった学生ら全員で、○×クイズ、借り物クイズ、そして決勝戦の早押しクイズと、3つのクイズステージが用意され、正解の発表ごとに一喜一憂する学生姿が見られた。

ちなみに出題された問題は、「校歌『空の翼』は山田耕筰が作詞した(答:×)」、や、「上ヶ原キャンパスの下には新幹線が走っている(答:○)」、「6総部1自治会の1自治会は何学部自治会?(答:法学部)など。また、クイズの途中に学ラン姿に身を包んだ8人組、『武士團』が登場、氣志團の「One Night Carnival」の曲に乗せて踊り、会場を沸かせた。そして、このイベントの中で、主催者の6総部1自治会による、学生会再建に関する話をした。

最後に、このイベントのチーフを務めた竹内佑次さん(社2)は、「イベントを一言で表現するのは大変でしたが、皆さん楽しんでいただくことができたならば幸いです」と話した。

11月2日と3日に室内管弦楽団バロックアンサンブルに「風の谷のナウシカ」の主題歌である「風の伝説」や、同じくポピュラーな「情熱大陸」のテーマ曲も演奏された。このような、名曲揃いの中にも意外性のある選曲は観客たちにも受けていた様子であった。

コンサートの間、観客たちは目の前で繰り広げられるメロディにじっと耳を傾け、1曲の演奏が終わるたびに大きな拍手を送った。プログラムに組んだ曲も名曲揃いであったが、やはり、優雅さの中にも躍動感を秘めた楽団員たちの演奏が際立っていた。コンサートの終了時には惜しみな拍手がランバス記念礼拝堂を包んでいた。

あなたの人生が変わります

開運占いフェスティバル

「あなた達の人生が変わります。11月1日と3日、占い研究会による「開運占いフェスティバル」が上ヶ原キャンパスのC号館204教室で行

このイベントは、プロの手相鑑定士が恋愛・性格・仕事・将来・開運の時期を占ってくれるというもの。ものすごく当たるという評判だが、診断料はたったの300円。値段的に安さもある診断を待つ人の列は途切れることがない。また、女性に限らず男性の姿も目立っていた。

自分の番が回ってきたら皆手を差し出し、眼差しは真剣そのもの。果して占いは評判通り当たっているのか。

「えっ、そう?」「信じられない!」の声も響く。この占いは本当に人生を変えるかも...

優雅さと躍動感のハーモニー

バロックアンサンブル



11月2日と3日に室内管弦楽団バロックアンサンブルに「風の谷のナウシカ」の主題歌である「風の伝説」や、同じくポピュラーな「情熱大陸」のテーマ曲も演奏された。このような、名曲揃いの中にも意外性のある選曲は観客たちにも受けていた様子であった。

コンサートの間、観客たちは目の前で繰り広げられるメロディにじっと耳を傾け、1曲の演奏が終わるたびに大きな拍手を送った。プログラムに組んだ曲も名曲揃いであったが、やはり、優雅さの中にも躍動感を秘めた楽団員たちの演奏が際立っていた。コンサートの終了時には惜しみな拍手がランバス記念礼拝堂を包んでいた。

学祭風景 '03

in 上ヶ原

模擬店団体のみなさん
カメラに向かってハイ、チーズ!



デザイングループの展示
個性豊かな作品ばかりです



ジャズライブ
図書館前が会場です



ジャグリングのJunya Yamadaさん
総務放送局のイベントでも登場です

大学祭もいよいよ最終日。応援団総部祭や後夜祭ライブに加え、ホームカミングデーにも重なったこともあって加茂周氏の講演会がこの日に行われるなど、目玉企画が集中した。しかし、午前中からあいにくの雨。大学祭実行委員会委員やボランティアの学生が、雨に打たれながら後夜祭ライブの準備や警備、撤収に追われることとなった。



We Love

約5000人の観客とともにヒートアップ！
クレイジーケンバンドのライブ

クレイジーケンバンド!!



大学祭の最終日の11月3日、上ヶ原キャンパスで新月祭'03大学祭実行委員会企画「中史学生大音楽劇場We Love Crazy Ken Band」が開かれた。

開演1時間前となる開場の時間帯には、早くも多くの観客がライブ会場である中央芝生に集まり、うなぎ上りになっていく。彼らの人気をうかがわせるように、これから始まる熱いライブを予感させた。しかし、開演を待たずに降り出した雨。集まった観客らは、タオルを頭に巻いたり傘をさすなどして待つハメに。それでもやはり開演時には、中央芝生は多くの観客で埋め尽くされていた。

1曲目は、「美人」。拍手と歓声が沸き起こる。会場は、ボーカルである横山剣さんの迫力ある心地よい歌声と不思議でノリのよい楽曲に包まれていった。その後もバワフルなのに心地よいメロディー、そして子供のように走り回る彼らに、皆引き込まれていく。そして、「夜のヴァイブラート」では生演奏バージョンを披露。不思議な艶のある曲調が会場に響いた。さらに、関学の時計台がバックに使われた携帯電話のCMソング「あ、やるときややらなきやダメなのよ。」では、実際に時計台をバックに本人が登場するという夢の共演が実現。手拍子が沸き起こるなど大いに盛り上がり、観客も大満足だったようだ。

しかし、降り続いてきた雨が激しさを増し、会場を後にする人も、「皆さんには雨がきつくなって申し訳ないんですけど、その分頑張りますので」とメンバー。その言葉の通り、雨でやむなく立てられた舞台のテントハウスから、メンバーが出てくる場面も多々、逆に会場は一体となったようだった。

ライブに重点を置くバンドだけあり、MCも相当盛り上がった。メンバーの自己紹介ではギター演奏などの見せ場も。「イイネー」「だっふんだ」などの掛け声とともにユニークで元気いっぱいの彼らだった。そして16曲の演奏が終わったところでひとまず終了。しかし、会場からの熱いアンコールで、再び登場。たつぷりのショーと2曲を歌い終わるも、鳴り止まぬ拍手に再度登場。会場は大興奮の中、CMソングとなった代表曲「クリスマスなんて大嫌い!!」「クリスマスなんて大嫌い!!」を熱唱。ライブは大盛況の中、幕を閉じた。

魂のステージ！

応援団総部祭 2003 新月旗の下に

大学祭期間中に行われ、例年大きな盛り上がりを見せる応援団総部祭（指導部・吹奏楽部・チアリーダー部）の総部祭。今年も「応援団総部祭2003」新月旗の下に」が11月3日に行われ、あいにくの雨にもかかわらず大勢の来場者が会場の中央講堂に詰めかけた。

日頃の応援活動の集大成を発表する総部祭は、各校「A Song for Kansai」から始まり、吹奏楽部の演奏に乗せて指導部とチアリーダー部が演舞やチアリーディングによるステージを披露した。プログラムにはおなじみの応援歌「新月旗の下に」をはじめ、

現在、応援団総部は、指導部の部員が減少し厳しい状況にある。しかしそんななかでも、森本和久団長（法4）はじめ団員たちは、一糸乱れぬ素晴らしいステージを観客の前で披露してくれた。

魂のこもった最高のステージに、観客も惜しみのない拍手で応えた。「初めて来たんですが、とにかくすごかったです」と話すのは他大学の学生。今年が2回目という東大の男性も、「昨年と比べて人数が減ってしまったのが残念ですが、迫力があって楽しませてくれました」と話していた。



来たる 加茂周

~Dream assists your future~

11月3日11時より、関西学院大学同窓であり、元サッカー日本代表監督である加茂周氏によるトークショー、新月祭'03大学祭実行委員会企画「Dream assists your future」が行われた。会場である上ヶ原キャンパスの中央講堂には、同窓生や男子学生が多く詰めかけた。

「ただ何となく関学に入った」という加茂氏が、サッカー部に入部したのは何と2回生になってから。1回生の頃は真面目だった加茂氏だが、部活動以外にも好きなことができてしまい、だんだんと教室にも行かなくなった。しかしサッカー部を辞めるといふことはなく、引退まで諦めずに続けたことが、その後の人生の支えになったという。

30代になり、FIFAコーチングスクールに通い始める。そのうちに「サッカーの指導がおもしろくなってきた」「これは人生の仕事なのでは？」と感じた加茂氏。これが、その後の人生を変えるきっかけとなる。

「仕事が1つ終わっても、また仕事がある。24時間仕事がある、それがコーチというもの」と加茂氏は教えられた。この言葉を、加茂氏はコーチとしてサッカーに携わる中で

常に頭に置いていたそう。また今のサッカー界については、「昨年のワールドカップでの活躍は大きなことでした。韓国のベスト4入りでアジア勢も努力すればできるんだという希望が持てるようになりました」と振り返った。

そして、「サッカーはラグビーなどと違って、ヨーロッパの選手などの体格差、スピード差は、技術、戦術でカバーできます。それを積み上げていけば不可能はない。いつか日本のサッカーが世界の頂点に立つ日が来てほしいですね」と語った。

質疑応答の時間には、多く手が挙がり、盛り上がりを見せた。「期待する選手は？」という男子学生の質問については、「やはり中田ですね」と即答。「次のワールドカップではどこまで狙えますか？」という質問には、「ワールドカップの後、マスコミが次はベスト4などと騒いでいますが、ベスト4入りすることはそんなに簡単なことではない。しかしベスト16には



「関学って？」 K.G. クレセントクイーン

「関学って？」と聞かれたときあなたは、何と答えるだろうか？

大学祭最終日の中央講堂前。あいにくの雨にもかかわらず、多くの学生が集まり、行列してまで見物するイベント。それは、広告研究会主催の「K.G. CRESCENT QUEEN '03」。「関学を広告できる関学生」と題して催されたこのイベント。これは、事前公募により集まった5名の現役女子学生らが、関学の「広告塔」としてその中からより広告塔としてふさわしいと思える女子学生を来場者の投票から選出する、という形式である。

出場者には、それぞれ個性豊かな学生が揃った。来場者には彼女たちをより知ってもらうため、個別に撮影してもらったプライベート映像、内面をアピールするための心理テスト、そして自分一番表で活躍するファッションショー。彼女たちの広告塔としての魅力が引き入ってほしいと願っていた。

「体が続く限り、現場で頑張りたい」という加茂氏。「勝利には運もあります。しかし運を呼び込むためには人一倍の努力が必要」。この言葉が印象的だった。

最後に私たち関学生へのメッセージとして、「今の若い人たちは、俺が俺だ！と個性を張って答えることができないと思います」と現状を指摘しながら、「皆さんもこれから色々な変化があると思います。自分の生き様はこうだ、と信じてやっていけば、後悔も少なくなりますが、後悔もよく止めることは、新たな自分を止めることにつながるかもしれない。



出され始めるとともに、会場も盛り上がりを見せた。また、ゲストとして迎えられた人気漫才コンビ「ビッキーズ」の軽快なトークにより会場からは笑い絶えなかった。

そしていよいよクイーンの発表。明かりが消され、会場が一時の静寂に包まれる。スポットライトを浴びたのは、上園小雪さん（文3）。「ファッションショーでは、歌を歌うことが特技という彼女らしく、昨年の軽音サークルで着たという不思議なキュートな衣装で自分を表現した。趣味はアロマテラピーという彼女。穏やかでありながら、しっかりと自分をアピールできている彼女はまさに「関学の広告塔」といえる。優勝者には昨年のクレセントクイーンからマントと王冠、そしてたすきが授与された。

このイベントのコンセプトは、関学をより知ってもらうこと。そして、「関学とは何だろうか」と、関学と自分との関わりを学生ひとり一人に問いかけるものであった。「関学って？」と聞かれたときに、学生である私たちは何と答えることができるだろうか。私たち関学生、ひとり一人が「関学の広告塔」であり、「関学って？」と聞かれたとき、胸を張って答えることができたその一人の答えこそが、関学のキャッチフレーズとなる。物事との関わりが淡白になりつつあるなか、この問いを素通りしてしまうのではなく、足を止めて考えを巡らせてみてはどうだろうか。そうして足しを止めることは、新たな自分を止めることにつながるかもしれない。

時計台写真つき切手発売中

好評



関学の時計台の写真付き切手(写真)が11月から生協で発売されているのを知っているだろうか。この切手にはさまざまな意図が込められている。切手制作に関わった総務部校友課主任の宮脇貢さんに話を聞いた。

関学の学生、教職員をはじめ、20万人の同窓生や地域住民など関学に関わる多くのみなさんのことを思い、常にみんなに喜ばれることを考えてきた校友課では、以前から関学オリジナルの切手を作りたいという思いがあった。関学創立100周年の時に記念切手を作ろうと企画するが、許可は下りなかった。しかし今年、郵政公社となりサービスが拡大され、個人でも申し込みをして、切手の下に自分の好きな写真を付けることができるようになった(以下、写真付き切手)。

このサービスを知った校友課では、早速関学の写真付き切手を作ること

に。そんな時、阪神タイガースの18年ぶりのセントラルリーグ制覇を記念して、星野監督や選手の写真付き優勝記念切手が発売された。これを見て、タイガース切手のようによりオリジナル性の強い切手を作りたいと思った校友課では、郵便局と交渉を続け、全国では初の学校がデザインされた写真付き切手を完成させた。

10点の写真はすべて関学のシンボル。時計台を前面に打ち出したデザインとなっている。はじめは神戸三田キャンパスの風景など、関学のカラーのイメージに合わせた写真を使用すればいいのでは、といった意見も出された。しかし多くの同窓の思い出の時

計台は、上ヶ原キャンパスの正門をくぐると真っ先に目に入る。それゆえこの切手を見た多くの人が関学を思い起こし、同じ気持ちになれるのではないかと、この思いから10種類すべての写真を表情の違う時計台に。また上の切手が雪だるまの絵ならば、下の時計台の写真は雪の日の時計台にしたり、桜の絵の切手に合わせて写真は桜が咲き誇る時計台の風景にするといった趣向も凝らされている。切手シートの台紙には時計台の初期の設計図や歴史を盛り込むなど、象徴である時計台を存分に楽しむことができる。

この写真付き切手制作には生協や同窓会など多くの人の協力を得て、手にした人に本当に喜んでもらえるものを作ることができたのではないかと、この切手に自分の思いをのせて、ゆかりの人に手紙を送ってみてはどうだろうか。

関学生のためのインターネットサービス「KWANGAKU.NET」(以下、KGネット)が4月からスタートしたのはもう皆さんもご存知の通り。今回はKGネットの新コースについて紹介。

新コースの名前は「ベーシックコース」。その名のとおり、今後KGネットの基本となるコースである。初期費用無料、月々500円(関学カードでの申込みなら月々450円)でKGネットならではの次の特典、サービスが利用できる。

まずは、関学生だけのメールアドレス(@kwangaku.net)がもらえる。在学中はメールアドレスは、在学中はプライベートアドレスとして、就職活

動やクラブ、サークル、ゼミ活動での連絡先として利用、卒業後は仕事からプライベートまで、安心して使えるメールアドレスである。学生時代に作ったメールアドレスが卒業後も生涯アドレスとして半永久的に利用できるのだ。

なお、このメールアドレスに届くメールは、大学のPC、インターネットカフェ等プライベートなインターネットの環境がない場合、メールソフトを利用してできない場合でも、Webブラウザ(Internet Explorer等)を利用して受信することができるし、もちろん送信することも可能である。メールを送受信した後パソコン上にデータが残らないのでセキュリティ面でも安心。また、携帯電話(Docomo, vodafone, au)からの利用も可能であり、外出先等でも簡単にKGネットのメールアドレスの受信・返信・転送

等ができる。@kwangaku.net宛のメールをこのメールアドレスに転送しておけば、@kwangaku.net宛のメールも同様に読むことができるのだ。

コミュニケーションのための便利ツールは次のとおりである。パソコン、携帯電話から読み書きできる掲示板。たくさんの人と一度にメールのやりとりができるメーリングリスト。Webブラウザを利用してメールを送受信することができ、携帯電話での利用も可能な「ウェブメール」。作成したデータ等をインターネット上に保存・管理して、いつでもどこでもインターネットにアクセスできる環境があれば、ファイルのアップロード・ダウンロードができる「ウェブディスク」。そして、より多くの人に趣味、各種活動等の発表をすることのできるホームページ作成領域(10MB)も用意されている。

中芝の美観のため?! 管理徹底される掲示板



リニューアルしました。

中央芝生付近の2つの学生会掲示板(中央講堂横、神学部・文学部棟間)が、11月下旬にペンキが塗り替えられキレイになったのを知っているだろうか。画びょうが何本も刺さったままであるなどいかにも汚らしい印象だったが、学生会公認団体の間で掲示板の管理を徹底することを条件に、ペンキが塗り替えられることとなったのだ。大学は中央芝生付近の美観に常に気を遣っており、今年の春には中央芝生周りの立て看板置き場が銀座通りなどに移転することとなった。ただし新設と大学祭シーズンには中央芝生に立て

看板置き場が設置できる)。そしてこの度、中央芝生付近の学生会掲示板に關しても、外観が汚い、そして学生の管理が不徹底であるという理由で学生会公認団体に撤去したいという話を持ちかけた。しかし、中央芝生付近の学生会掲示板は学生の目につきやすい。そのため、学生会公認団体側は、掲示板を撤去させず掲示板のペンキを塗り替えてほしいという要望を大学側に伝え、了承を得た。その代わりに学生会公認団体間で掲示板の管理を徹底する運びとなったのである。

今後、学生会掲示板の掲示物に関しては、同じ内容のものも一枚とし、設置日を記入したうえで期間は1ヶ月までとしている。また学内団体のみで掲示をすることができ、違反した掲示物は管理担当団体によって処分されることとなる。

冬は寒さのせい、血液不足が深刻となります。献血を必要とされています。献血を促すために、ぜひご協力をお願いいたします」と話し、委員会一同関学生に向けてより強い呼びかけを行っている。

皆さん、献血に行きませんか。

「冬の献血週間」

KSC 1/9
上ヶ原 1/13~16

宗教総務部献血実行委員会は2004年1月9日(日)に神戸三田キャンパスで、13日から16日にかけて上ヶ原キャンパスで「冬の献血週間」を実施する。テーマは、「つながりを深める、大切にしよう」。

この時期は例年血液が大変不足してしまう。献血実行委員会委員長の辻さおりさん(社会学部)は、「冬は寒さのせい、血液不足が深刻となります。献血を必要とされています。献血を促すために、ぜひご協力をお願いいたします」と話し、委員会一同関学生に向けてより強い呼びかけを行っている。

KGネットはとってもおトク!!

ベーシックコースで行こう!

関学生のためのインターネットサービス「KWANGAKU.NET」(以下、KGネット)が4月からスタートしたのはもう皆さんもご存知の通り。今回はKGネットの新コースについて紹介。

新コースの名前は「ベーシックコース」。その名のとおり、今後KGネットの基本となるコースである。初期費用無料、月々500円(関学カードでの申込みなら月々450円)でKGネットならではの次の特典、サービスが利用できる。

まずは、関学生だけのメールアドレス(@kwangaku.net)がもらえる。在学中はメールアドレスは、在学中はプライベートアドレスとして、就職活

動やクラブ、サークル、ゼミ活動での連絡先として利用、卒業後は仕事からプライベートまで、安心して使えるメールアドレスである。学生時代に作ったメールアドレスが卒業後も生涯アドレスとして半永久的に利用できるのだ。

なお、このメールアドレスに届くメールは、大学のPC、インターネットカフェ等プライベートなインターネットの環境がない場合、メールソフトを利用してできない場合でも、Webブラウザ(Internet Explorer等)を利用して受信することができるし、もちろん送信することも可能である。メールを送受信した後パソコン上にデータが残らないのでセキュリティ面でも安心。また、携帯電話(Docomo, vodafone, au)からの利用も可能であり、外出先等でも簡単にKGネットのメールアドレスの受信・返信・転送

等ができる。@kwangaku.net宛のメールをこのメールアドレスに転送しておけば、@kwangaku.net宛のメールも同様に読むことができるのだ。

さらには、KGネットでは体験できないコンテンツも満載である。関学での主要な行事をレポートした「KGレポート」。毎月の関学の表情を写真にてお届けする「KGナウ」。そして、現在活躍中の同窓生を直撃レポートし、社会人としてのノウハウや成功の秘けつを伝授する「KG同窓生レポート」。さらには、KGネットオリジナルの壁紙、スクリーンセーバーのダウンロードサービスを提供する「KGダウンロード」などがある。

もうすでにインターネットに接続されている方は、このベーシックコースがお勧め。今なら、「関学オリジナル携帯電話着信モニター」がもらえるから、申し込みは学生証を持参の上、関学学生会館(保健館隣)内KGクレセント窓口へ。(神戸三田キャンパスは生協受付)

もれなくもらえよう!
KGネットのキャンペーン

関学ネットと関学カード(学生用)は来年1月19日から21日の10時から15時までの間、旧学生会館1階の生協サービスカウンター前で、カードでネットにKGアクセスできる。詳しい問い合わせは、KGクレセント(0798-54-XXXX)まで。

関学生のためのインターネットサービス
関学ネットは関西学院大学新聞総部をサポートしています
つながる、ひろがる、関学ネット
KWANGAKU.NET

何か物足りない人へ...
何時だって...部員募集中!
部室: 新学生会館3階
kgpress@kwangaku.net
http://member.kwangaku.net/kgpress/

クリスマス関連
●12月15日(月) 10時~11時 中央講堂
●12月16日(火) 16時40分~18時30分 中央講堂 中央芝生
●12月17日(水) 16時30分~18時30分 西宮市プレラホール
●12月18日(木) 18時30分~21時 西宮市プレラホール
●12月19日(金) 16時30分~18時30分 西宮市プレラホール
●12月20日(土) 18時30分~21時 西宮市プレラホール
●12月21日(日) 18時30分~21時 西宮市プレラホール

就職活動に想う

文部科学省と厚生労働省の調査によると、来年春に卒業する大学生の就職内定率は、60%だという。同時に、大学を卒業して就職した若者が最初の会社を3年以内に3割離職するという。「就職活動氷河期」と言われて既に久しい。今年もまた、3回生にとって就職活動が本格化しようとしているこの時期に、改めて「就職活動」について考えてみたい。

就職という選択

就職活動をするとなると、「どの会社に就職するか」という選択が必要になる。だが、それ以前に「就職活動をするかどうか」の選択をする必要がある。大学を卒業してから一般企業に就職する以外にも、大学院への進学、公務員を目指す、会計士や弁護士などの仕事に直結する資格を目指す、自分で起業する、そし

就職活動は運と縁

今年の春に本学を卒業し、現在金融関係の企業に勤めるある男性は、就職活動を振り返って次のように語る。「就職活動はルーレットのようなもの。就職活動をしている人の意志に関係なく、ある程度時間がかかれば自然と枠（企業）に入れるようになる」といふ。この男性も第一志望の会社からは内定がもらえず、就職活動で苦労をしたようだ。

生き方を探す 自己分析

就職活動をしている中で「自己分析」という言葉を耳にすることがある。「自己分析」のマニュアル本も多数販売されている。それらに本に従って作業を進めることが「自己分析」なのだろうか。「Placement Times」の10月14日号にも記載されていることではあるが、「就職活動」とは生き方を見つけないことだ。ならば、「自己分析」とは「就職活動のためにやる」のではなく、「生き方を探すためにやる」のだ。マニュアル本に記載された小手先の面接技術に惑わされず、この先どうしたいか、どうなりたかを決めておきたい。

面白きこともなき世を面白く

師走に入り、部活の引退が近づいて、就職活動の足音をひしひしと感じつつあるこの頃、ふと思ふことがある。大学に入学してからこれまでの3年間は自分にとって果してどういうものだったのだろうか。長かったのだろうか。それとも、短かったのだろうか。辛かった思いだけを取り出せば、これまでの道のりは長かっただろう。楽しかった思い出だけを取り出せば短かっただろう。この3年間、一言では言い表せない、非常に多くの経験をした。なかでも、この新聞総務部で得た経験は、かけがえのないものがある。

面白きこともなき世を面白く

満足という思いはある。だが、「自分がこの3年間で何を成し遂げ、後輩に何を残したのか」と問われれば、まだ未練が残るのである。人の一生が、大学生としての3年は大抵、そう思うと、まだまだ積み残したことがある。しかも、時間は待つてはくれない。限られた時間を十分に活用した人物で、高杉晋作ほどの人物はおそらくいない。幕末という激動の時代を烈火の如くくぐり抜け、27年8ヵ月という短い人生を明治維新のために捧げた晋作。彼が奇兵隊を創設し歴史の表舞台に立つてから、肺結核で亡くなるまで、何と4年にも満たない。そのわずかな年月でありながら活躍をした彼を、かの伊藤博文は「動けば雷電の如く、発すれば風雨のごとし」と称している。

面白きこともなき世を面白く

「面白きこともなき世を面白く」とは、晋作の辞世の句である。歌を書くつもりだったのだが、上の句を書いたと

面白きこともなき世を面白く

ここで筆を落としてしまった。そこで、晋作の側にいた望東尼が下の句をつけた。「すみなすものは心なりけり」おそろく晋作の真意とは若干異なるのだけれど、これはこれで感慨深い。人生どんなにつまらないものかとして、自分の心次第で面白く過ごすことができるということなのである。

面白きこともなき世を面白く

「面白きこともなき世を面白く」とは、晋作の辞世の句である。歌を書くつもりだったのだが、上の句を書いたと

教授の背中

中西正雄 商学部 教授



「元素発見物語。少年期の中西正雄教授が夢中になった本だ。通信簿に情緒不安定と書かれた経験を、持っただけ、活発な自己を持つ中西先生。夏休みの宿題は提出しない、スポーツは苦手、本ばかりを読む少年だった。「科学者になりたかった」

事情により神戸大学経済学部へ入学し、少年期に夢見た自然科学から目をそらした。「この時、ある意味で見切りをつけたのかもね」と、先生は語る。大学卒業後、伊藤忠商事に入社。社内で事務処理をこなす。先輩ができてからは、先輩に仕事を押しつけた。ある日、先輩が仕事に対して「別のやり方の方が効率的では？」と言いつつ、「何言ってるんだ？」と先生は思ったが、先輩が上司に独自の案を述べると、それは採用となった。

「青春時代はアメリカで過ごした時」と、当時を振り返る。教師として採用されたとき、4〜5名の若手教員と同僚になった。彼らと、狭い研究室でセントのコーヒーを飲みつつ、何時間も語り明かした日々。奥さんは「あのときはいつも興奮して帰っていた」と当時の姿を先生に話している。初めての授業は3日間かけてノートを作成するが、90分の授業は45分という猛スピードで授業が完了してしまつた失敗談。「以後、講義ノートは作らなくなつた」と、笑いながら教えてくれた。また、ロッキード社の副社長など経験に富んだ学生も多く、教員として張り合いを見つけた。内面的にも、研究面でも刺激を受け、自分の性格を形作る時期でもあった。

1976年、帰国。知り合いの教授の紹介により、本学へ赴任。当時、日本でもマーケティングは新しい学問であり、その分野の先駆者的存在となる。長年の海外生活のため、逆カルチャーショックを受け

米したが最後。会社を辞め、学生へと若返りを果たした。カリフォルニア大学では、当時まだ新しい分野であるマーケティングを学ぶ。何も解らないからおもしろい、理論が少なからず好き勝手に学べる、というのが選択理由だ。学士取得後、MBA（経営管理修士）を取得。博士号を取得後、ビジネススクールの教員となる。

先生は今年で67歳。来年度より外国人留学生の授業を受け持つため、英語力をブラッシュアップしている。ゲームとミステリー小説が趣味の先生。昨年、滞っていたオックスフォードは小説「モース警部」シリーズの舞台であると熱心に語る先生の笑顔は、科学少年のキラメキそのままだ。

なかにし・まさお
1936年(昭和11)年12月30日 大阪市生まれ
最終学歴：カリフォルニア大学ロサンゼルス校経営大学院

仁川でカルガモの親子見ました。感動…。(星ひゅー馬)
あのまなかなが、来年後輩になるなんて…。世間は狭いっすね。(Aシヨ)

卒業論を誰か代わりに書いてください。僕の力だけではもつたまじ…。(学相大好き)

今回で編集長引退です！ 今まであんなことからこんなことまで経験しましたが、これでやっと真人間に戻れます(え、まだだつて)。次回から1年間は新しい編集長が頑張ってくれるそうなので、皆さんどうか温かい目で見守ってあげてください…。(しばっち)

あー、今年のクリスマスもバイトか…。(独り身)

今年1年は早かった…。しかし、20代はもっと早い。(コア)

最近三国志にはまっています。曹操は男のなかの男で(りょう)

いやー、今回はいろんなことがあって大変だったなあ。まあ過ぎたる今はそれでよし！(山本山)

息が白くなってきましたね。早く雪降らないかな☆☆☆(ネコ)

留学生の皆さん、先生方、クリスマスの取材協力ありがとうございました☆(カワ)

たくさんのお出合いのある新聞総務部で来年も自分を磨きたいです☆(Y子)

幻想的なイルミネーション、かわいいお菓子や素敵なプレゼント。街全体がクリスマス一色に染まるこの時期。皆さんの予定は決まりましたか?でも、クリスマスの本当の意味が忘れられがちな日本。ツリーやサンタのルーツって?他国ではどんなのだろう?ここでは知っているようで、意外と知らなかった色々なクリスマスを紹介しします☆

あなたは、クリスマスツリーとサンタクロースについてどれだけ知っていますか。

★クリスマスツリーの起源

クリスマスツリーの起源は何となく知っている...けれど、クリスマスツリーの起源はどうか?なぜモミの木なのか、いつからあの飾りつけがされるようになったのか。その起源は古代ヨーロッパの樹木崇拜という観念にさかのぼる。

この崇拜がキリスト教と結びついた、というのが一説にある。それは「善悪の知識の木」(旧約聖書)と結びついている人間の原罪が、キリストの生誕によってあがなわれ、この木がその象徴となったからである。常緑樹であるモミの、その不変の緑色が不

★サンタクロースの起源

赤いコスチュームに身を包み、長い白ひげがチャームポイントのサンタクロース。ところで、このサンタクロースとは一体何者なのだろうか。サンタクロースは、キリスト教の信者であった聖ニコラスがモデルとなっている。彼は、イエス・キリストにならって数々の善行を積み重ねていた。中世で最も人口にかいしゃされた聖人伝説集「黄金伝説」で彼の全貌は明らかにされている。例えば、遠くの町で結婚適齢期を迎えたある3人娘がいた。しかし、彼女たちの家は貧しいためお嫁に行きたくてもその支度金がなく、悲しみに暮れていた。やがてその噂は遠くニコラスの住む町にも伝わり、噂を聞きつけた彼は、夜に3人娘の家

★ドイツ

ドイツについては、大崎ドローア先生に話を聞いた。「ドイツ人にとってクリスマスは家族と過ごす大切な行事です。アメリカのようなパーティはしません。静かに家で過ごします」

24日か25日にミサへ行き、夜はこぢんまり。どこも七面鳥というのではなく、地方や家庭によってその日のメニューは違う。クリスマスのお菓子はフランス人の先生C・シェラン先生と留学生のセバスチャン・デュ克蘭さんに話を聞いた。

★フランス

フランス人の先生C・シェラン先生と留学生のセバスチャン・デュ克蘭さんに話を聞いた。「クリスマスは、ほとんどのフランス人は、家族と一緒に過ごす」とシエラス先生とデュ克蘭さん。時計の針が24時を回ると家族全員で教会に出かける。教会では聖書を朗読したり、賛美歌を歌ったりする他に、キリストの生誕をストーリー仕立てにした劇が上演される。とても忠実に再現されているため、本格的で見応えがあるという。



日本でも売られているシュトーレン。長持ちするように生クリームは使わない。ドイツ特有のお菓子である。また「ドイツでは12月6日にサンタクロースがやってくるので、24日に子供たちにプレゼントするのは、キリストから、ということになっている。家では子供たちを部屋から出して、プレゼントを用意し、窓を開けておく。それは、キリストと天使がプレゼントを置いて帰ったかのよう

へ、というのが一般的になっています。ドイツでは子供も親へプレゼントする。「キリストの心を養う日」がクリスマス。最近では商業化や宗教離れが進んでいて、そんな心が忘れられかけているの

★中国

中国人留学生で、大連出身の愈香仙さんに話を聞いた。「中国では、クリスマスというと家族と一緒に過ごすというよりも、若いカップル達や恋人と話をしながら楽しむ姿がよく見かけられるという。『最近の中国は活気があ

★韓国

韓国での一般的なクリスマスは、24日か25日に教会に行く人が多い。テレビでも教会で賛美歌が歌われている様子が夜遅くまで放映されたり、キリスト教文化がこの国にかなり浸透していることは間違いな



「最近、クリスマスは祝日として、ほとんどの店は閉店し、街はひっそりとしている。家の中で自分達の幸福を静かに祈るのがフランス流だ。日本のクリスマスについてはどう思うか」という質問では、

★クリスマス絵本

たまには難しい論文や雑誌を手放して、書店の絵本コーナーに行ってみよう。きつと、どこか懐かしい、心あたたまるクリスマス物語に出会えるはず。その中のオススメの1冊を紹介。



「いつもサンタが」小出真己・画

グラフィックデザイナーとして活躍中のサンタアーティスト、小出真己さんは本学の卒業生。サンタを描くのは、ずっと夢を忘れない大人でいたいから。ユーモアとクリスマスの温かさが溶け合う作品たち。あなたの想像力で、作品との対話を愉しもう。

「クリスマスプレゼントとして、浴衣やのれんといった日本のお土産を持ち帰ったことがあるけれど、彼らは浴衣をシャワー後に着ているよ」と、笑顔で話してくれたグラント先生。

「クリスマスプレゼントとして、浴衣やのれんといった日本のお土産を持ち帰ったこと

関学・神戸三田キャンパスから 一番近い AUTOMOBILE SCHOOL

授業のあいだに 楽々教習!

大学生協 サービスカウンターにて受け付け

お問い合わせは お気軽にお電話で

TEL三田(0795) 62-2995(代)

SANDA AUTOMOBILE SCHOOL SAS SINCE 1963

公安委員会指定技能試験免除 三田自動車学院

大型科・普通科(MT・AT)・大型二輪科 普通二輪科(小型限定)・審査科(普通・自動二輪)